

# 大鹿 Heat Beat

第 11 回 ~ 大鹿の人々 ~

紙谷 正 さん (84)



紙谷さんのところでは稲の苗から作っています。先月13日苗床の土入れをお手伝いに行っていました。その後18日に種まきをしてこんなに大きくなっています↑なかなか気温があがらず農作物は例年より育ちが遅いということですがハウスの中で順調に育っている早苗ちゃん♪15日くらいから田植えを予定している紙谷さんは畦の整備をされてっらっしゃいました。本格的な農繁期を前に伝統のお祭が楽しみだとおっしゃいます。それが1日に行われる『さくら様』の

お祭。お百姓の神様さくらさうごろう様をお祀りしています。地域住民の高齢化に伴い、いつからか行われなくなってしまったお祭を昨年から復活させました。今年は山道の整備も行うということです。



## 大鹿村の5月の行事

- 5月1日 佐倉様のお祭
- 5月3日 大鹿歌舞伎 春の定期公演 正午~ 大磧神社 にて  
演目: 奥州安達原 宗任物語の段
- 5月4日 大池で山菜てんぷらを楽しむ会 正午ごろから各自 マイ箸、皿、カップ、そして山菜を持って大池に集合! 場合によって会費制(500円ほど)  
近隣住民による交流型企画
- 5月20日ごろから 田植えスタート!!

冬季には三寒四温という言葉がありますが、このところは一寒一温。なかなか安定した陽気はやってきませんね。体調管理には気を使うところですが、この連休はお天気に恵まれそうでほっとしています。大鹿村の景色は今、桃の花のビビットピンクに山桜、淡い芽吹きが春の喜びを表現しています。地元住民としては、自然界のエネルギーを一番感じるのがまさに今! 先日、民法テレビ番組で注目のパワースポットとして分杭峠、中央構造線上の大鹿村が紹介されました。この連休も大鹿歌舞伎とあわせてぜひ会いを見せそうです。

今年は7年に一度の御柱祭古くから木材で財をなしてきた長野県だからこそのお祭。村内でも4箇所で行われました。4月10日は大磧神社で行われ、老いも若きもこの晴れの日を共に祝いました。右馬允からは飛び入りで野村様ご一行(3名)にご参加いただきました。



4月24日長崎さんの備前焼の窯開きが行われました。今年も素晴らしい作品の数々が出来上がっています。毎年粘土を分けていただき何か製作をするのですが今年は鬼瓦に挑戦! 焼きあがってきたのが・・・



久美作 正介作 です  
一番温度が高くなる場所に入れていただいたので鬼の迫力が出ました。現在右馬允の屋根のどこかに潜んでいますのでお越しの際には探してみてください。

名古屋からご参加いただいた野村様は「地元には無い形式のお祭なので新鮮でした」と楽しんでいただけた様子でした。普段はあまり出かけない近所のおばあちゃんもねじり鉢巻に地下足袋といっただけで大変若若しかったのには驚きました。新たな一面を発見できるのが祭りの醍醐味でもあります。



さて、4月17日、18日は 葦原神社の御柱祭に密着いたしました。

お祭参加のため東京から2泊3日でお泊りいただいた吉村ご一行様(5名)ありがとうございました。17日の朝は辺り一面雪景色 急速、御柱祭里曳きは午後からとなりました。ちょうど見ごろを迎えていた大西山の桜と雪見が一緒に楽しめるという忘れられない大祭となりました。午後には雪があつという間に解け、キリリとした空気のおかげお獅子の先導により力いっぱい御柱を曳きました。吉村様方には右馬允の法被とねじり鉢巻でビシッときめていただきました!



2日目は正午から余興と奉納歌舞伎が演じられました。ろくべんを作って早々に駆けつけましたがなかなかメインの歌舞伎がはじまらない・・・余興はカラオケ、女性部会による舞踊、主にIターンの方々で構成する曲芸、アフリカン太鼓、伝統芸能(鹿塩東部地域にしか伝わっていないとされる)さいとりさしと盛りだくさん。特に女性部会の方々にしてはとっかえひっかえ衣装、演目を変え5、6のナンバーを披露してくれました。80代の女性が腰を押さえながら「腰が痛くてかなわんわ～」といいながらもいそいそ次の衣装に着替えに行く姿に「地芝居発祥の地」といわれる地域住民の心意気を感じました。中でも目を引いたのは



「さいとりさし」大鹿歌舞伎の最も古い型として「カシオ狂言」という記述が古文書(江戸時代)にのこっているのですが、まさにそれを観たという感じがしました。軽やかな囃子と鼓の音に語りと、せりふ、パレネタで構成され、その昔山奥での生活に喜ばれた演目であつたらう事間違いなしです! 「そっか～余興のほうがメインなのか～」と思い始めた午後3時ごろやっと歌舞伎が始まりました。そんなこんなで存分に「文化芸能とは何ぞやっ!？」という定義と向き合うことのできた2日間でした。また6年後乞うご期待!

先月からご予約承っています。春の山菜セット 今月は蕨、たらめ、ウドなどがお送りできそうです。ご希望の方はご連絡ください。☆☆☆☆



ろくべん



曲芸



さいとりさし

# 大鹿スケッチ

2010 皐月  
前志満 ぐみ  
第 14 号